

## 令和8年度 学校推薦型選抜Ⅰ 入試採点基準

### 問題1. 採点のポイント

- ・ 温度の高い水や塩分の低い水は密度が小さいことが指摘できているか。  
※密度が小さいことを、比重・重い・軽いといった言葉で説明しても可
- ・ 水温については太陽放射の季節変化（気温の上昇）に伴う海面からの加熱、塩分については降水による上層の低塩分化という気温や降水量の季節変化と関連付けて説明できているか。
- ・ 論理的に説明しようとしているか。
- ・ 誤字脱字がなく文法的に間違いはないか。

### 問題2. 採点のポイント

- ・ 躍層の深さや表面温度、深部の温度等の数字をあげ、グラフの描写説明ができているか（文章からグラフが再現できるか）。
- ・ 日射量（太陽エネルギー）の季節変化（大気との熱交換）にともなう加熱、冷却による対流をあげて要因が説明できているか。  
※「対流」を別の言葉で説明しても可
- ・ 考察と事実を混同していないか。
- ・ 論理的に説明しようとしているか。
- ・ 誤字脱字がなく文法的に間違いはないか。

### 問題3. 採点のポイント

- ・ 季節変化を正しく記述できているか。
- ・ 底質中や底質近くと水中で溶存酸素量の季節変化に時間差があること、底生生物と魚類の移動力に差があることを元に議論しているか。
- ・ 生物が生存できない溶存酸素量を念頭に記述できているか。
- ・ 水温・塩分について言及しているか。
- ・ 論理的に説明しようとしているか。
- ・ 誤字脱字がなく文法的に間違いはないか。